

地方独立行政法人山口県産業技術センター評価委員会（第 36 回）の審議要旨

- 1 日 時 令和 5 年 10 月 17 日（火） 14:00～14:30
- 2 場 所 山口県産業技術センター 第 2 研修室
- 3 出席者 山田委員長、岡藤委員、山崎委員、吉村委員（委員長以外 50 音順）

《内 容》

I 報告事項

前回評価委員会の審議要旨について
→ 資料 1 により、事務局から説明
《各委員了承》

II 審議事項

- ・第 4 期中期目標の策定について
→ 資料 2 により、事務局から説明

- ・第 4 期中期目標（素案）について
→ 資料 3・4 により、事務局から説明

《資料説明後、質疑応答・意見交換》 ●委員 ○センター ◎事務局

＜新設した項目の新設箇所について＞

- 新設した「産業を支える人材の育成」の項目は、中項目 2 の「中小企業の「底力」の発揮に向けたものづくり力の高度化・ブランド化の推進」に位置付けられているが、そこに位置付けた理由は何か。
- ◎中項目 3 の「中核的技術支援拠点」としての更なる機能強化」の方に位置付けることも検討したが、人材の育成は企業のベースとなるところでもあり、比較考量して「中小企業の「底力」の発揮に向けたものづくり力の高度化・ブランド化の推進」に位置付けている。

＜人材の確保について＞

- 「産業を支える人材の育成」について、人材の「育成」はもちろん大事であるが、少子高齢化もあり、今後人材の「確保」も重要となるので、「産業を支える人材の確保と育成」としてはどうか。
- センターとして、企業の人材確保に関わることは難しいのではないかと。何かできる取組があれば記載してもよいと思うがいかがか。
- 今のところ具体的な案は思い浮かんでいない。
- センターでも既に取り組んでおられるが、子どもたちに興味を持ってもらうという取組も人材確保の一つの手段であると考えます。
- 素晴らしいご意見なので、是非記載について検討していただきたい。

○どのような文言で記載するかについては、中期目標、中期計画、年度計画のどれに記載するかということも含め、イノベーション推進課と協議しながら検討する。

●人材確保について記載するか否か、記載する場合にどこに記載するかについては、引き続き事務局と調整することとし、最終的な表現等については、委員長一任とさせていただく。

《各委員了承》